

小児のフッ素使用量について

ライオン歯磨剤 クイックガイド

・年齢・う蝕リスク別の製剤組合せチャート

	低	中	高
5歳(乳幼児)	毎食後  kodomo 500 500ccmF 就寝前 	毎食後  kodomo 500 500ccmF 就寝前  foam 500ccmF gel 500ccmF	毎食後  kodomo 500 500ccmF 就寝前  foam 500ccmF gel 500ccmF
6~14歳(学童期)	毎食後  kodomo 950 950ccmF 就寝前 	毎食後  kodomo 950 950ccmF 就寝前  kodomo 950 950ccmF	毎食後  kodomo 950 950ccmF 就寝前  kodomo 950 950ccmF

製剤の特徴早見表

[illegible]

効果的な使い方のポイント

適正量を使用する
1日の適正使用量は年齢によって異なります。

6ヵ月～2歳
3～5歳
6～14歳

使用後の洗口量を少なくする
歯みがき後の洗口量は、
約15mlの水で1回（15秒間程度）の
少量洗口が推奨されています。

<10mlの目安>

大きじ杯分
ペットボトルキャップ

1日の使用回数を多くする
朝・昼・夕食後の歯みがき、
就寝前のジェルまたは洗口液の使用を
おすすめします。

就寝前
朝食後
夕食後
起床後

41. 1777年，美国独立战争期间，英国军队在费城击败了大陆军，并占领了这座城市。这一事件被称为“费城之陷”。

株式会社 モリタ 大塚本社 大塚市北町1番地3-33-10 T:03-6920-7000 F:03-6920-2525
東京本社 新田原町東区上町2-11-10 T:03-6613-1100 F:03-6613-6161
名古屋本社 名古屋駅前センタービル(新栄町)東区豊春町4番地 T:0900-222-8038 F:0900-222-8038
www.moritakolabs.com

FILE NO. AREA: 7.000 3.00000 01.000 20.000000

4 学会合同のフッ化物配合歯磨剤の推奨される利用方法（2023 年 1 月）
（日本口腔衛生学会・日本小児歯科学会・日本歯科保存学会・日本老年歯科医学会）

年齢	使用量 (写真は約2cmの歯ブラシ ²⁾)	フッ化物濃度	使用方法
歯が生えてから2歳	米粒程度 (1~2mm 程度) 	1000 ppmF (日本の製品を踏まえ 900~ 1000 ppmF)	・就寝前を含めて1日2回の歯みがきを行う。 ・1000 ppmF の歯磨剤をごく少量使用する。歯みがきの後にティッシュなどで歯磨剤を軽く拭き取ってもよい。 ・歯磨剤は子どもが手の届かない所に保管する。 ・歯みがきについて専門家のアドバイスを受ける。
3~5歳	グリーンピース程度 (5mm 程度) 	1000 ppmF (日本の製品を踏まえ 900~ 1000 ppmF)	・就寝前を含めて1日2回の歯みがきを行う。 ・歯みがきの後は、歯磨剤を軽くはき出す。うがいをする場合は少量の水で1回のみとする。 ・子どもが歯ブラシに適切な量をつけられない場合は保護者が歯磨剤を出す。
6歳~成人・高齢者	歯ブラシ全体 (1.5cm~2cm 程度) 	1500 ppmF (日本の製品を踏まえ 1400~ 1500 ppmF)	・就寝前を含めて1日2回の歯みがきを行う。 ・歯みがきの後は、歯磨剤を軽くはき出す。うがいをする場合は少量の水で1回のみとする。 ・チタン製歯科材料が使用されているも、歯がある場合はフッ化物配合歯磨剤を使用する。

- * 乳歯が生え始めたら、ガーゼやコットンを使ってお口のケアの練習を始める。歯ブラシに慣れてきたら、歯ブラシを用いた保護者による歯みがきを開始する。
- * 子どもが誤って歯磨剤のチューブごと食べるなど大量に飲み込まないように注意する。
- * 根面う蝕の予防が必要な成人には 5000ppmF の歯磨剤のう蝕抑制効果が認められている。現在日本では市販されていないため認可されることが望まれる。
- * 要介護者で嚥下障害を認める場合、ブラッシング時に唾液や歯磨剤を誤嚥する可能性もあるので、ガーゼ等による吸水や吸引器を併用するのもよい。また、歯磨剤のために食渣等の視認性が低下するような場合は、除去してからブラッシングを行う。またブラッシングの回数も状況に応じて考慮する。
- * 水道水フッロリデーションなどの全身応用が利用できない日本では、歯磨剤に加えフッ化物洗口や塗布の組合せも重要である。
- * 写真²⁾の歯ブラシの穂毛部の長さは約 2cm である。

かえつ歯科にもおいてあるフッ素の種類です。

2023年に新しい基準が決まり

5歳までは1000PPMフッ素含有の歯磨き粉をおすすめします。